

みよし市テニス協会 創立40周年の経緯

令和4年11月12日
みよし市テニス協会

1. 創立

昭和58年12月

2. 三好町体育協会加盟

昭和59年4月

3. 歴代会長

小林 和夫 昭和58年12月～平成12年3月

長山 家久 平成12年4月～

4. 沿革

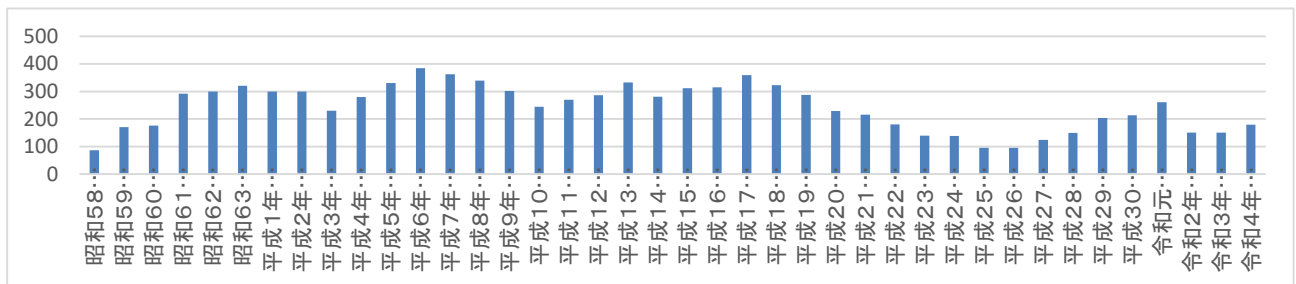
昭和50年後半から、豊田市をはじめ近隣の市町村でテニス競技が一般市民にもはやり始める中、昭和58年、元副会長の沖林雄八氏が町民のテニス技術向上を図るため、90名の会員を募り、当時町会議員であった小林一夫氏に会長就任していただき、三好町硬式テニス連盟設立にいたりました。

昭和59年から三好町体育協会の加盟が認められ、正式に三好町硬式テニス連盟として発足しました。

なお、平成7年4月から上部団体に合わせ三好町テニス協会に改称し、また、平成22年1月には、みよし市制変更に伴い、みよし市テニス協会に改称し現在に至っています。

5. 会員推移

現在 会員は178名



6. 活動内容

連盟発足時は、町民テニス大会(男女ダブルス)、三好テニス選手権大会(男女シングルス)、連盟長杯テニス大会(男女団体戦)の3種目から、現在では、市長杯、ミックス(スポーツ協会総合体育大会)、リーグ戦などの大会を6種目を開催しています。

また、毎年5月及び10月から三好公園テニスコートでテニス教室を開催し、初心者にはテニスの技術と面白さを、初級者に技術向上を図っています。

中級者のコース開催を機に平成8年からは、豊田市テニス協会のご協力、松本康夫元副会長、そして現在も、紅谷良弘普及指導委員長にご指導をいただいています。

さらに、テニス大会を通じて初心・初級・中級の皆様に技術レベルアップを図っています。

7. 今後の活動

会員の増加も若い人たちの参加が低調ではありますが、近隣の地域の方にも大会に参加していただけるよう広報活動も拡大させ、会員の増加を図るとともに、より楽しんでいただけるよう、ますます充実させたいと考えています。

今まで以上のご支援ご協力をお願いいたします。